

【算数】6年2学期 主な評価規準

江戸川区立第二葛西小学校

単元	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
拡大図と縮図	<ul style="list-style-type: none"> 拡大図、縮図の意味や性質を理解し、対応する長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかいたりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 拡大図、縮図の意味や性質、作図の仕方について考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の中から、拡大図・縮図が活用されている場面を見つけたり、地図の縮尺を知り、地図上の長さから実際の長さを進んで求めたりしている。
円の面積	<ul style="list-style-type: none"> 円の面積の求積公式を理解している。 求積公式を用いて、円の面積を求めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 円の面積の求積公式を使って、いろいろな図形の面積の求め方を考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 求積公式を用いて粘り強く考えたり、今後の学習に活用しようとしていたりしている。
角柱と円柱の体積	<ul style="list-style-type: none"> 角柱、円柱の体積は、底面積×高さの公式で求められることを理解している。 角柱、円柱の体積を求積公式を用いて求めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 角柱や円柱の体積の求め方について、図や式を用いて考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 柱体の体積の求積公式を、既習の直方体の体積の求積公式をもとに考えている。
およその面積と体積	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある形のおよその面積や容積、体積を、概形を捉えて求めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある形のおよその面積や容積、体積の求め方を概形を捉えて考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある形のおよその面積や容積、体積を、求積可能な図形に置き換えて進んで求めている。
比例と反比例	<ul style="list-style-type: none"> 比例や反比例の用語とその定義、性質を理解している。 比例、または反比例する2つの数量の関係を表や式、グラフに表している。 	<ul style="list-style-type: none"> 比例や反比例の関係に着目して、問題を解いている。 比例、または反比例する2つのグラフを読み取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの伴って変わる2つの量の中から、比例、または反比例の関係にあるものを見つけたり。 比例や反比例のグラフから、気づいたことを友だちと話し合っている。
並べ方と組み合わせ	<ul style="list-style-type: none"> 順列や組み合わせについて、図や表にかき表して求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 起こり得る場合の数を落ちや重なりがないように、順序よく筋道立てて考え、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 起こり得る場合の数を、進んで図や表などに整理して表すことによって、落ちや重なりなく調べている。
データの調べ方	<ul style="list-style-type: none"> 代表値の求め方、度数分布表や柱状グラフの読み方やかき方を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 度数分布表や柱状グラフを見て、データの傾向や特徴を捉え、説明している。 複数のデータの特徴を、統計的な考察をして比べ、説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 度数分布表や柱状グラフから、データ全体の特徴を分析し、結論をわかりやすく説明する工夫をしている。 身の回りの事象の問題解決を、統計的な問題解決方法を進んで取り入れて取り組んでいる。